

2024年（令和6年）

5月15日号 №306

年5回（5・8・10・12・2月）発行

発行 市川市消防局
〒272-0021市川市八幡1丁目8番1号
TEL047-333-2111/FAX047-333-8181
ホームページ <http://www.city.chikawa.lg.jp/>

※右の二次元コードから消防局のホームページへ直接アクセスできます。

こちら

119

災害出動情報

市内において発生している災害の
状況をお知らせいたします。

市川市公式Webサイト 二次元コード



火災・救急件数（4月末 現在）

◆火災 32件【前年比 5件】
◆救急 9,088件【前年比 106件】

令和6年4月1日採用 14名の新たな仲間

令和6年4月1日に新規採用職員14名が本市消防官として新たに加わりました。

新規採用職員は、消防局で5日間の研修を行い、各所属に配属されました。

研修最終日の配属式では、一人ひとり決意表明を行いました。

「市民の安全・安心を守りたい」

「一人でも多くの命を救いたい」

「憧れであった救助隊員になる」等の発表は、高い志や希望に満ちていました。

現在は、各所属で日々訓練を行い、現場活動に必要な知識・技術の習得に努めています。



市川市消防団 日本消防協会特別表彰「まとい」を受賞



特別表彰「まとい」

第76回
日本消防協会
定例表彰式

令和6年3月8日にニッショーホール（東京都港区）で開催された「第76回日本消防協会定例表彰式」において市川市消防団が特別表彰「まとい」を受賞しました。

特別表彰「まとい」は、日本消防協会の表彰の中で最も名誉ある表彰とされ、全国に約2,200ある消防団の中から僅か10団体のみに贈られる表彰です。

受賞には様々な要件があり、市川市消防団創設から現在に至るまでの功績が評価され受賞に至りました。

纏（まとい）とは

江戸時代に町火消が、組の目印（シンボル）として用いたのが纏（まとい）です。

消防団の原点といえる町火消は当時、大工やとび職を中心に組織され、纏を持ち土気高らかに消火作業に尽力していました。この活躍があって以降、纏は消防のシンボルとして広く認知されました。

消防団員募集 CIVIC PRIDE ～自分たちの街への愛着と誇り～
市川市消防団に入団しませんか？



自然災害対応力を強化

重機・重機搬送車を配備

重機はアーム先端のアタッチメントを交換することで、土砂や瓦礫等の除去、コンクリートの破砕、重量物の撤去等用途に合わせた活動が可能となります。

重機搬送車は、荷台を傾斜させることにより重機を積み込み、現場付近まで搬送します。

重機の配備により、台風や大雨による土砂災害や、地震による家屋の倒壊などへの災害対応力が強化されます。



重機



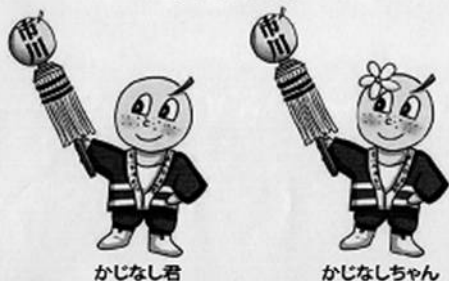
重機搬送車



2024年度全国統一防火標語「守りたい 未来があるから 火の用心」

和洋女子大学の学生が、 市川市消防局マスコットキャラクター「かじなし君・かじなしちゃん」 をモチーフにしたキャラクターをデザインしてくれました

市川市消防局マスコットキャラクター (オリジナル)



かじなし君

かじなしちゃん

市川市消防局マスコットキャラクターの「かじなし君・かじなしちゃん」は、市民との協働により「安全・安心な火災のない街いちかわ」を創造していくため、消防がより市民に親しまれ、認識されるように平成26年に誕生しました。

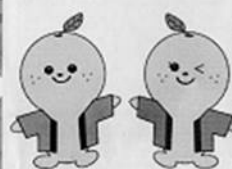
今回、和洋女子大学との連携等に関する包括協定の一環として日本文学文化学科 文化芸術専攻の1年生の授業で消防局のマスコットキャラクター「かじなし君・かじなしちゃん」をモチーフにしたキャラクターをデザインしていただきました。

学生の皆さんは、キャラクターをデザインするにあたり消防の業務や服装、さらには江戸時代の火消しのことなどを調べ、どのデザインもしっかりとしたコンセプトがある、個性的で素敵なデザインとなりました。

デザインされたキャラクターは、今後消防局の広報などで活用させていただきます。

学生がデザインしたキャラクター

※多くのデザインの中から一部を掲載しています。



火の用心



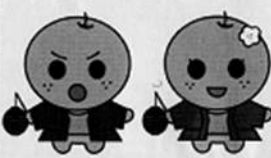
かじなし君

かじなしちゃん



かじなし君

かじなしちゃん



地震ブレーカーを設置しよう

ご存じですか？

地震による火災の過半数は電気が原因という事実。

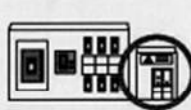
東日本大震災における本震による火災全111件のうち、原因が特定されたものが108件。そのうち過半数が電気関係の出火でした。地震が引き起こす電気火災とは、地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧したときに発生する火災のことです。

地震ブレーカーは、地震発生時に設定値以上の揺れを感知したときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。不在時やブレーカーを切って避難する余裕がない場合に、電気機器等による火災を防止する有効な手段です。

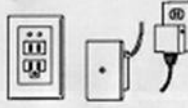
主な地震ブレーカーの種類



分電盤タイプ (内蔵型)



分電盤タイプ (後付型)



コンセントタイプ



簡易タイプ



出典：内閣府ホームページ
(https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2015/10/20190408-1.pdf)

問い合わせ先：予防課指導担当まで
TEL:047-333-2116

詳細は市公式Webサイトへ

救命講習会



救命講習会開催予定

(開催場所：消防局5階ホール)

講習の種類	日付	時間
普通救命講習Ⅰ (成人)	令和6年6月3日(月)	9:30~12:00
普通救命講習Ⅲ (小児・乳児)	令和6年6月3日(月)	13:30~16:00
上級救命講習	令和6年6月11日(火)	9:00~17:00
普通救命講習Ⅰe (成人) WEB講習	令和6年6月20日(木)	9:30~11:00
普通救命講習Ⅲe (小児・乳児) WEB講習	令和6年6月20日(木)	13:30~15:00

●各講習の受付開始 令和6年5月20日(月) 9:00から
定員18名 電話で受付 047-333-2111(音声ガイダンス2番)

※各講習は状況により中止となる場合があります。

講習の内容などの詳細は
市公式Webサイトでご確認ください。



2024年度全国統一防火標語「守りたい 未来があるから 火の用心」